令和9（2027）年度
栃木県産業技術センター紬織物技術支援センター
伝習生・研究生　募集案内

国の重要無形文化財等の指定を受けている「結城紬」の機織りを学んでみませんか？

紬織物技術支援センターでは、国の重要無形文化財と伝統的工芸品に指定され、ユネスコ無形文化遺産に登録されている「結城紬」の後継者を養成しています。
地機（じばた）を使って機織技術が修得でき、織元への就業の道が開けます。
伝習生・研究生とも、期間は４月から翌年３月までの**１年間**で、受講料は**無料**です。
見学・相談等に随時対応しますので、下記の「お問合せ先」に連絡してください。



- **主なカリキュラム**

＜伝習生＞
- 地機織り（無地又は縞（しま）柄、絣（かすり）柄）
- 座学（結城紬の歴史、織物設計、製作工程、図案）

＜研究生＞
- 地機織り（帯地（おびじ）、絣柄）
- 図案作成、下拵（したごしら）え

- **定員：伝習生６名、研究生２名**

- **伝習生・研究生　募集・選考日程**
  - 募集受付　11月２日（月曜日）～11月27日（金曜日）
  - 選考試験　12月16日（水曜日）
  - 合格発表　12月23日（水曜日）

募集案内ＨＰ

お問合せ先：栃木県産業技術センター紬織物技術支援センター
〒323-0155　栃木県小山市福良2358　【TEL】0285-49-0009　【FAX】0285-49-0909
【Mail】tsumugi-gc@pref.tochigi.lg.jp
【URL】https://iri.pref.tochigi.lg.jp/index.php?id=120

紬織物技術支援センター伝習生修了者の声

○研修中は、やりたいことに挑戦できること、新しいことを学ぶ喜び、ものを作るという感動、楽しく過ごせる環境、できることが増えていく自分に、毎日わくわくしていました。

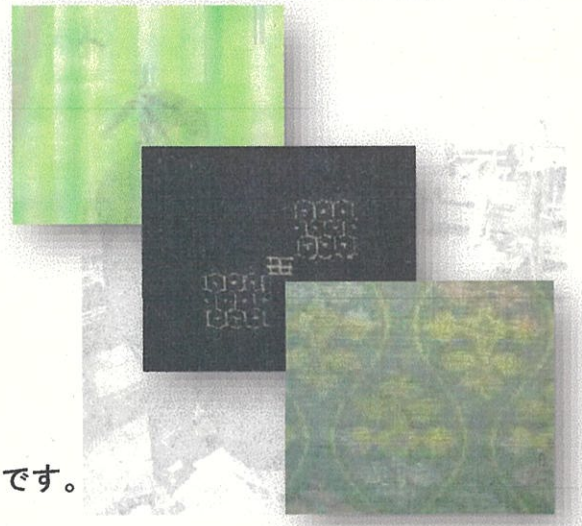


指導員の真似をしてもうまくできなかったり、機織りへの気配りが足りず、丁寧さに欠けたりしたときには、どうすればいいのかをわかり易く説明していただきました。後から理解できたこともたくさんあります。

現在も研修中と同様に、丁寧に自分にできる努力を精一杯することを心掛けて、機織りに取り組んでいます。

○紬織物技術支援センターでは、結城紬製織における基本的な技術はもちろんのこと、伝統工芸に携わる心構えを教えていただきました。

小山・結城地方で長い間守られ伝えられてきた結城紬は、着物としての奥深い味わいとともに、日本でも唯一無二の織物としての美的価値の高いものだと工程作業をとおして知ることができました。



手仕事の奥深さとおもしろさは、続けることで増してきているように思います。単純な動きの中にも精度が求められるので、今でも学びの多い毎日です。

○センターでの研修は、技術的な指導はもちろんのこと、様々な状況に応じた具体的なアドバイスをいただくことができます。指導員の皆さんの実体験に基づくアドバイスということもあり、現場でもスムーズに仕事をすることができています。